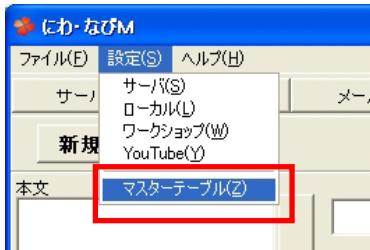
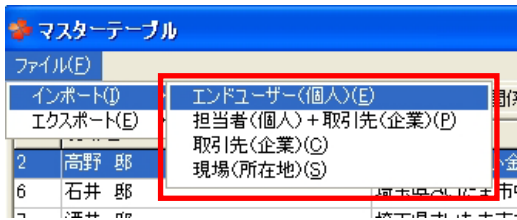


## ■ データベースのインポート

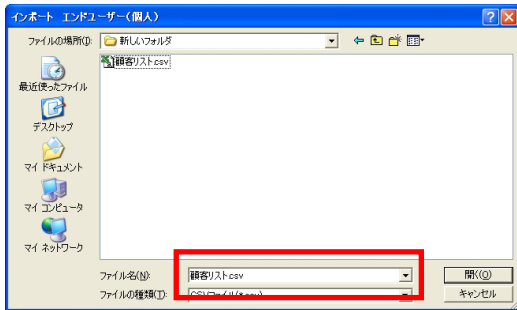
他のソフトで使用しているデータベースをにわ・なびへインポートすることができます。



1) にわ・なびMの設定メニューから  
マスターテーブルをクリックします。

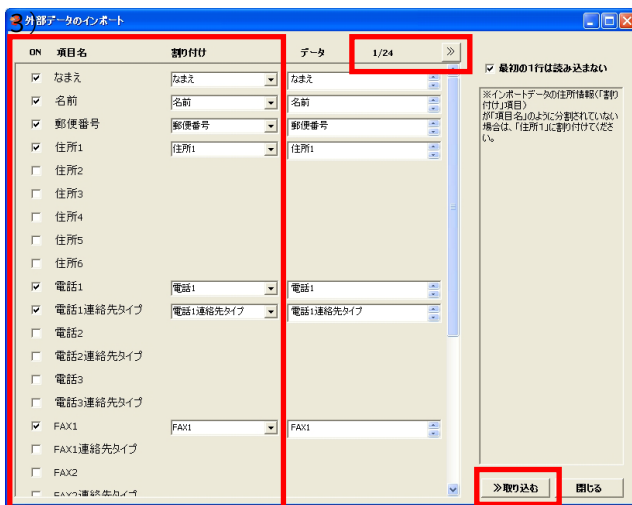


2) マスターテーブル画面左上のファイルメニュー  
→インポートで取り込みたいデータベース項目を  
クリックします。



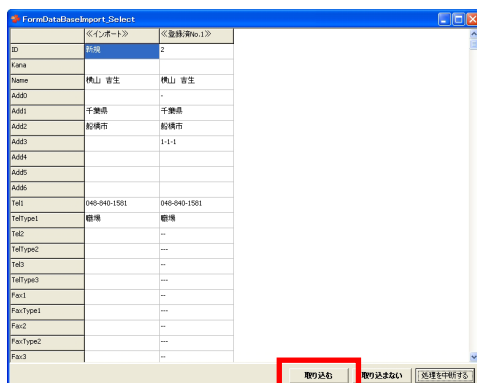
3) 取り込みたいデータベースのデータを選択します。

※取り込みできるデータ形式はcsv形式です。



4) 取り込むデータの置換え項目を選択し、データの  
右にある≫で1件ごとに取り込み確認した後、  
≫取り込むをクリックします。

詳しくはP49 データベースのインポート2 を  
参照してください。



※左画面が表示された場合は、取り込むデータを  
確認していない場合です。

[取り込む] [取り込まない] を選択しましょう。

取り込む：

表示されているデータを1件取り込みます。

取り込まない：

表示されたデータの取り込みを中止します。

処理を中止する：

インポートの作業を中断します。

## ■ データベースのインポート

にわ・なびのデータベースをインポートする際の詳細です。

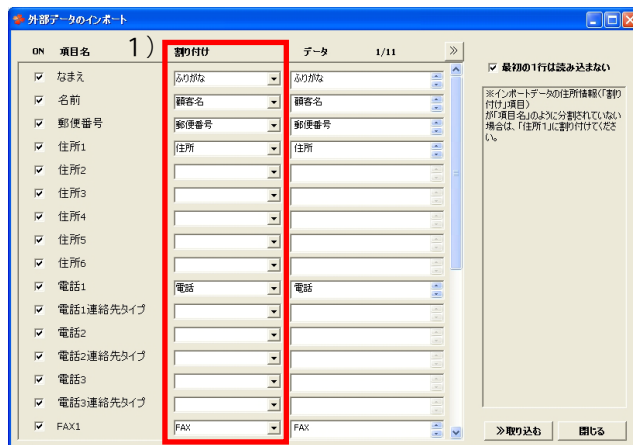
|    | A  | B         | C     | D           | E            | F          |
|----|----|-----------|-------|-------------|--------------|------------|
| 1  | No | ふりがな      | 顧客名   | 住所          | 電話           | FAX        |
| 2  | 1  | やまだ まさし   | 山田 正志 | 埼玉県さいたま市中央区 | 048-840-1577 | 048-840-15 |
| 3  | 2  | さいとう まこと  | 斉藤 真  | 千葉県柏市       | 04-7164-1234 |            |
| 4  | 3  | たかだ ゆうすけ  | 高田 裕輔 | 埼玉県川口市      | 048-351-1234 | 048-351-12 |
| 5  | 4  | おおやま ゆう   | 大山 裕  | 埼玉県川口市      | 048-363-1234 |            |
| 6  | 5  | いしい のぶお   | 石井 信夫 | 埼玉県川口市      | 048-584-1234 |            |
| 7  | 6  | いとう のりこ   | 伊藤 典子 | 埼玉県さいたま市桜区  | 048-640-1234 | 048-640-12 |
| 8  | 7  | まつもと きょうこ | 松本 京子 | 千葉県流山市      | 04-7153-1234 |            |
| 9  | 8  | ひらい ゆうじ   | 平井 雄二 | 千葉県松戸市      | 04-7121-1234 | 04-7121-12 |
| 10 | 9  | きくち たけひと  | 菊池 武人 | 千葉県流山市      | 04-7133-1234 |            |
| 11 | 10 | さやま ゆうすけ  | 佐山 祐輔 | 埼玉県草加市      | 048-584-5678 | 048-584-56 |
| 12 |    |           |       |             |              |            |

←他ソフトで作成したデータベース

ここではエクセルなどで作成した顧客データを例に説明します。

縦方向を列、横方向を行といいます。

にわ・なびに取り込むデータベースは1つの項目を列から取り込みます。

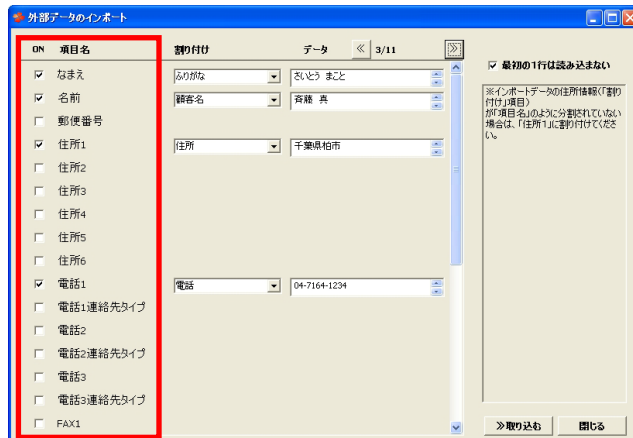


データベースインポート画面 P48の 4) の状態。

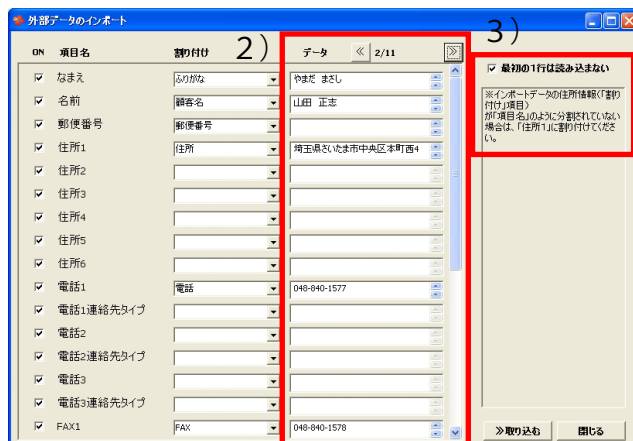
1) 割り付け でインポートするデータの列名を選択します。

左図ではにわ・なびの「なまえ」の欄に、インポートするデータの「ふりがな」が取り込まれます。

▼を押すと列名が変更できます。



インポートしたくない項目がある場合は、左図のようにチェックを外しておきましょう。



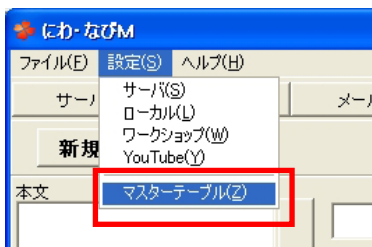
2) データの右にある≫をクリックすると、元データの行を進んだ状態になり、2行目の内容が表示されます。この作業でインポートが対応した箇所に取り込まれるか確認できます。

3) 「最初の1行は読み込まない」にチェックを入れ [≫取り込む] をクリックすると、データが取り込まれます。

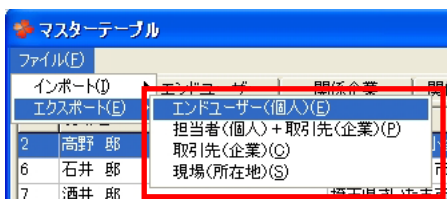
最初の1行は読み込まない⇒大抵の場合、1行目は項目名となっていることが多いので、データベースとして読み込まないようにするための設定です。

## ■ データベースのエクスポート

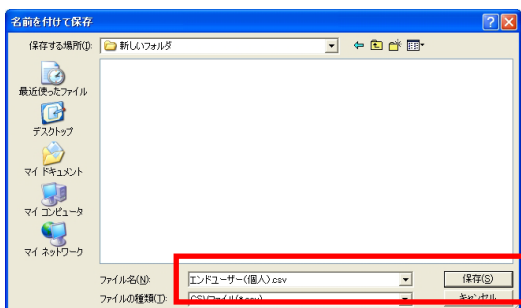
にわ・なびのデータベースをエクスポートすることができます。データベースのバックアップや他のソフトで編集する事ができます。



- 1) にわ・なびMの設定メニューから  
マスターテーブルをクリックします。



- 2) マスターテーブル画面左上のファイルメニュー  
→エクスポートで取り出したいデータベース項目を  
クリックします。



- 3) 保存先を選択し、保存します。

データはCSV形式で保存されます。  
使用したいソフトに合わせてご利用ください。